

(第 25 回)

トラック運送業界の景況感

(令和 5 年 1 月～3 月期)

今回の景況感調査では、前回の調査結果において業界の景況感はコロナ禍からの回復傾向が見られたが一転し、トラックの実働率や売上等、全体的に停滞感が漂い低調な結果となった。

はじめにドライバーの過不足を見てみると、「適当」との回答が減少し、「不足」との回答が増加している。前回の調査において、新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き、荷動きが活発化しているようであったが、その分、ドライバーを確保できていない事業者が多く見受けられた。また、ドライバーの採用状況を見てみると「増加」という回答は増えておらず、採用に苦労している事業者が多いことがわかる。

次に営業利益を見てみると、「やや増加」との回答が大幅に減り、「やや減少」との回答が大幅に増えている。「売上は増加しているが、人件費も上昇し燃料費やその他のコストも上昇しているため、営業利益は横ばい」との声があるように、貨物の輸送数量全体においては、前回の調査と比べて大きく変わっていないものの、経費の増大等の理由により営業利益が増えていない事業者が多く見受けられた。

業界の景況感について見てみると、「やや好転」との回答が微減し、「やや悪化」との回答が微増している。「海外需要が堅調に伸びている」との声や、「取引先が増加した」という声があるものの、「受注の波が大きく、平均的に動きは悪い」との声もあり、輸送品目によってばらつきがあった。また、人件費やトラックや設備の維持費等、あらゆるものの価格が高騰しており採算が合わなくなっているようであった。

次に運賃・料金の水準について見てみると、「やや上昇」との回答が微減し、「横ばい」との回答が微増している。運賃・料金の水準については、前回の調査からほぼ変わっておらず、緩やかな上昇傾向にある。しかしながら、「運賃は多少増加しているが、物価上昇についていけない」との声があるように、昨今の急激な物価上昇や燃料費の高騰により、運賃・料金の水準が追い付いていないように感じられる事業者が多く見受けられた。

最後に 2024 年問題について調査したところ、「準備できている」との回答が 24.6%、「準備中」との回答が 62.3%、「準備できていない」との回答が 8.2%であり、7 割以上の事業者が対応に至っていないとの回答であった。その中でも、長距離運行を行っている事業者については 2 割以上の事業者が「準備できていない」との回答であり、今後の対応に迫られる結果となった。また、2024 年問題に対する取組について事例を調査したところ、「出発時間の見直しや長距離運送のローテーションの見直しを行う」との回答や、「短期間労働者を募集し、拘束時間の長いドライバーの休息時間を取りやすくする」との回答、「完全週休 2 日にし、土曜日の積・着を休日扱いとし、割増運賃を請求する」等の回答があった。

令和 5 年 5 月 1 日

一般社団法人大阪府トラック協会

トラック運送事業者における景況感調査（大ト協 第25回）

令和5年1月～3月期調査票

1. ドライバー数（人）

1～10人	12 社	19.7%	51～100人	2 社	3.3%
11～20人	21 社	34.4%	101～300人	1 社	1.6%
21～30人	10 社	16.4%	301人～	1 社	1.6%
31～50人	14 社	23.0%	未回答	0 社	0.0%

2. 女性ドライバー数

61 社中 15 社 平均人数 3.3 人

3. 1社あたりの保有台数

1～10両	10 社	16.4%	51～100両	4 社	6.6%
11～20両	18 社	29.5%	101～300両	1 社	1.6%
21～30両	12 社	19.7%	301両～	1 社	1.6%
31～50両	13 社	21.3%	未回答	2 社	3.3%

4. 取扱品目

	1位	2位	3位
1. 農水産品	0 社	1 社	0 社
2. 林産品（原木、製材、薪炭等）	1 社	0 社	0 社
3. 鉱産品①（砂利、砂、石材）	5 社	2 社	1 社
4. 鉱産品②（3. 以外の 鉱産品、石炭、原油等）	1 社	1 社	0 社
5. 金属（鉄鋼、電線・ケーブル等）	2 社	1 社	0 社
6. 金属製品①（建設・建築用金属製品）	2 社	1 社	0 社
7. 金属製品②（6. 以外の金属製品、刃物、工具等）	4 社	1 社	1 社
8. 電気機械	5 社	8 社	1 社
9. 輸送機械（自動車、自動車部品等）	1 社	1 社	1 社
10. その他機械（産業機械等）	3 社	0 社	2 社
11. 窯業品（セメント、ガラス等）	1 社	2 社	1 社
12. 石油製品（揮発油、重油等）	1 社	0 社	0 社
13. 石炭製品（コークス等）	2 社	2 社	0 社
14. 化学薬品（硫酸、ソーダ等）	0 社	2 社	2 社
15. 化学肥料	4 社	2 社	6 社
16. その他化学工業品（顔料、合成樹脂等）	4 社	0 社	1 社
17. 紙・パルプ	2 社	1 社	0 社
18. 繊維工業品	0 社	2 社	2 社
19. 食料工業品	5 社	4 社	4 社
20. 日用品	0 社	2 社	4 社
21. その他製造工業品（ゴム皮革製品、木製品等）	1 社	4 社	2 社
22. 特殊品（廃棄物、引越荷物等）	1 社	2 社	1 社
23. その他	5 社	5 社	2 社
24.未回答	2 社	0 社	1 社

トラック運送事業者における景況感調査結果(令和5年1月～3月期)

※215社中61社回答

件数 % 件数 % 件数 % 件数 % 件数 % 件数 %

実働率	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答
前年同期比	2 3.3%	10 16.4%	32 52.5%	15 24.6%	2 3.3%	0 0.0%
前期比	0 0.0%	14 23.0%	27 44.3%	17 27.9%	3 4.9%	0 0.0%
先行き	0 0.0%	14 23.0%	31 50.8%	14 23.0%	2 3.3%	0 0.0%

実車率	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答
前年同期比	0 0.0%	10 16.4%	33 54.1%	16 26.2%	2 3.3%	0 0.0%
前期比	0 0.0%	15 24.6%	25 41.0%	18 29.5%	3 4.9%	0 0.0%
先行き	0 0.0%	13 21.3%	32 52.5%	15 24.6%	1 1.6%	0 0.0%

ドライバーの過不足	1.不足	2.やや不足	3.適当	4.やや過剰	5.過剰	6.未回答
今期の状況	10 16.4%	28 45.9%	21 34.4%	2 3.3%	0 0.0%	0 0.0%
先行き	16 26.2%	27 44.3%	17 27.9%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%
ドライバーの採用状況	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.6%	6 9.8%	41 67.2%	6 9.8%	6 9.8%	1 1.6%
前期比	1 1.6%	7 11.5%	42 68.9%	5 8.2%	5 8.2%	1 1.6%
先行き	1 1.6%	12 19.7%	36 59.0%	4 6.6%	7 11.5%	1 1.6%

ドライバー以外の過不足	1.不足	2.やや不足	3.適当	4.やや過剰	5.過剰	6.未回答
今期の状況	7 11.5%	16 26.2%	38 62.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
先行き	9 14.8%	22 36.1%	30 49.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ドライバー以外の採用状況	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	0 0.0%	4 6.6%	49 80.3%	2 3.3%	4 6.6%	2 3.3%
前期比	0 0.0%	5 8.2%	48 78.7%	3 4.9%	3 4.9%	2 3.3%
先行き	1 1.6%	5 8.2%	46 75.4%	3 4.9%	4 6.6%	2 3.3%

所定外労働時間 (休日労働を含む)	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.6%	5 8.2%	42 68.9%	13 21.3%	0 0.0%	0 0.0%
前期比	0 0.0%	9 14.8%	38 62.3%	14 23.0%	0 0.0%	0 0.0%
先行き	1 1.6%	8 13.1%	34 55.7%	17 27.9%	1 1.6%	0 0.0%

貨物の再委託の割合	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	2 3.3%	4 6.6%	39 63.9%	11 18.0%	0 0.0%	5 8.2%
前期比	0 0.0%	6 9.8%	40 65.6%	10 16.4%	0 0.0%	5 8.2%
先行き	1 1.6%	12 19.7%	31 50.8%	12 19.7%	0 0.0%	5 8.2%

経常損益	1.大幅に好転	2.やや好転	3.変化なし	4.やや悪化	5.大幅に悪化	6.未回答
前年同期比	1 1.6%	9 14.8%	29 47.5%	21 34.4%	1 1.6%	0 0.0%
前期比	0 0.0%	10 16.4%	27 44.3%	22 36.1%	2 3.3%	0 0.0%
先行き	1 1.6%	12 19.7%	27 44.3%	20 32.8%	1 1.6%	0 0.0%

業界の景況感	1.大幅に好転	2.やや好転	3.変化なし	4.やや悪化	5.大幅に悪化	6.未回答
前年同期比	0 0.0%	8 13.1%	28 45.9%	22 36.1%	3 4.9%	0 0.0%
前期比	0 0.0%	7 11.5%	29 47.5%	23 37.7%	2 3.3%	0 0.0%
先行き	0 0.0%	12 19.7%	23 37.7%	23 37.7%	3 4.9%	0 0.0%

今期の水準	1.良い		2.ふつう		3.悪い		4.未回答	
		9	14.8%	37	60.7%	14	23.0%	1

輸送数量全体	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	2	3.3%	9	14.8%	29	47.5%	18	29.5%	3	4.9%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	8	13.1%	33	54.1%	18	29.5%	2	3.3%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	14	23.0%	30	49.2%	15	24.6%	2	3.3%	0	0.0%

取扱い1位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	2	3.3%	11	18.0%	28	45.9%	15	24.6%	4	6.6%	1	1.6%
前期比	0	0.0%	8	13.1%	30	49.2%	19	31.1%	3	4.9%	1	1.6%
先行き	1	1.6%	16	26.2%	22	36.1%	18	29.5%	3	4.9%	1	1.6%

取扱い2位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	3	4.9%	7	11.5%	21	34.4%	15	24.6%	2	3.3%	13	21.3%
前期比	2	3.3%	3	4.9%	26	42.6%	14	23.0%	3	4.9%	13	21.3%
先行き	2	3.3%	6	9.8%	24	39.3%	13	21.3%	3	4.9%	13	21.3%

取扱い3位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	6	9.8%	19	31.1%	10	16.4%	1	1.6%	25	41.0%
前期比	0	0.0%	4	6.6%	24	39.3%	7	11.5%	1	1.6%	25	41.0%
先行き	0	0.0%	4	6.6%	20	32.8%	11	18.0%	1	1.6%	25	41.0%

営業収入(売上高)	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	3	4.9%	17	27.9%	25	41.0%	12	19.7%	3	4.9%	1	1.6%
前期比	0	0.0%	14	23.0%	25	41.0%	20	32.8%	1	1.6%	1	1.6%
先行き	0	0.0%	12	19.7%	29	47.5%	17	27.9%	2	3.3%	1	1.6%

営業利益	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	1	1.6%	13	21.3%	29	47.5%	14	23.0%	3	4.9%	1	1.6%
前期比	0	0.0%	8	13.1%	27	44.3%	24	39.3%	1	1.6%	1	1.6%
先行き	0	0.0%	7	11.5%	31	50.8%	19	31.1%	3	4.9%	1	1.6%

運賃・料金の水準	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	12	19.7%	46	75.4%	1	1.6%	1	1.6%	1	1.6%
前期比	0	0.0%	10	16.4%	48	78.7%	1	1.6%	1	1.6%	1	1.6%
先行き	0	0.0%	19	31.1%	39	63.9%	1	1.6%	1	1.6%	1	1.6%

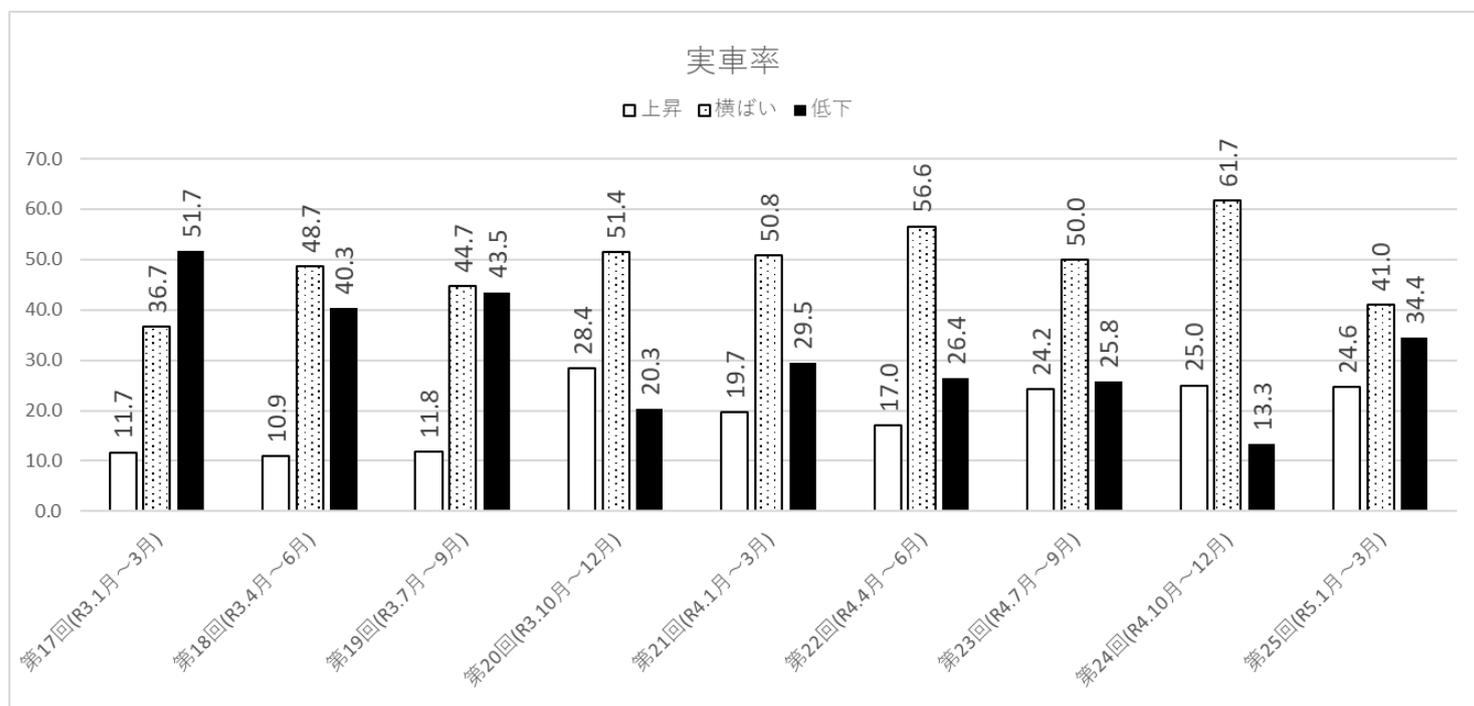
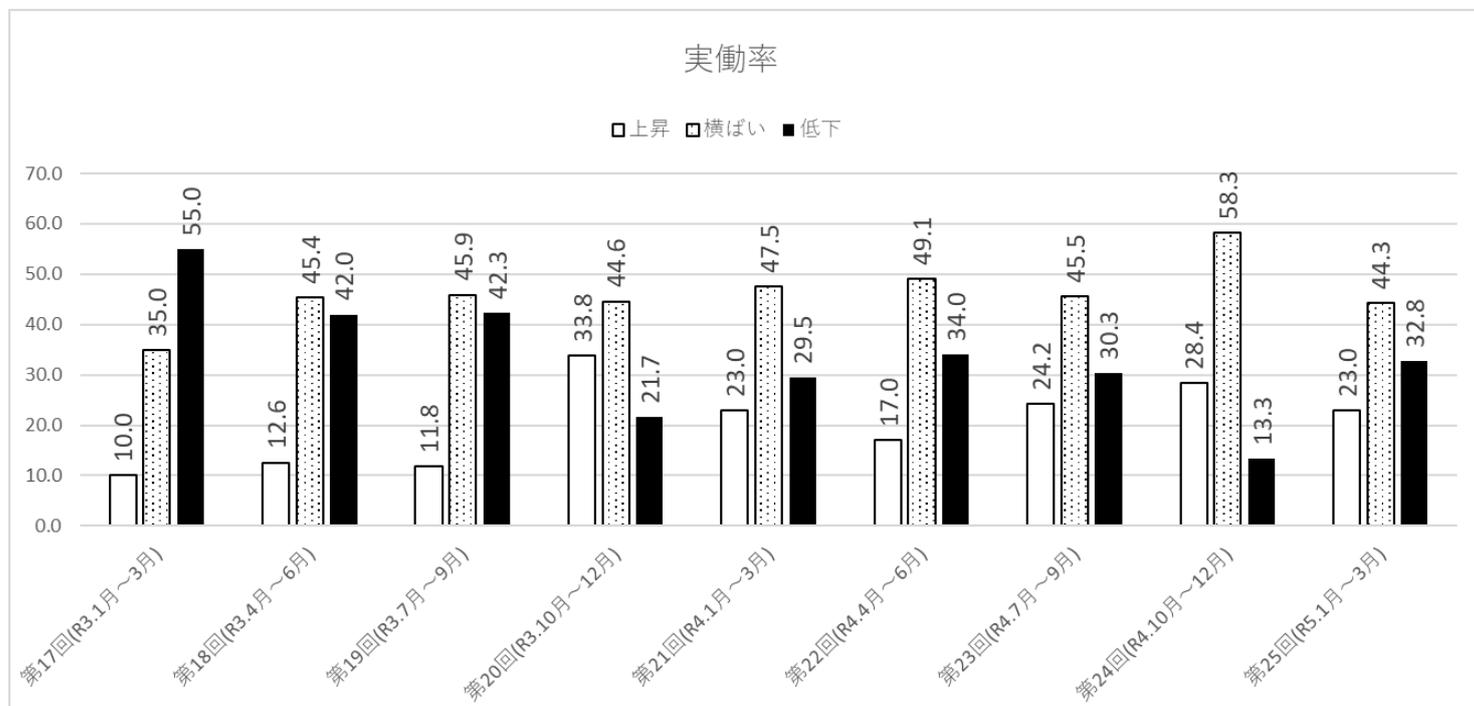
輸送距離	近距離		中距離		長距離	
		55	90.2%	26	42.6%	18

2024年問題への対応	出来ている		準備中		準備できていない		未回答	
		15	24.6%	38	62.3%	5	8.2%	3

	近距離		中距離		長距離	
	出来ている	15	27.3%	3	11.5%	1
準備中	36	65.5%	18	69.2%	13	72.2%
できていない	4	7.3%	5	19.2%	4	22.2%

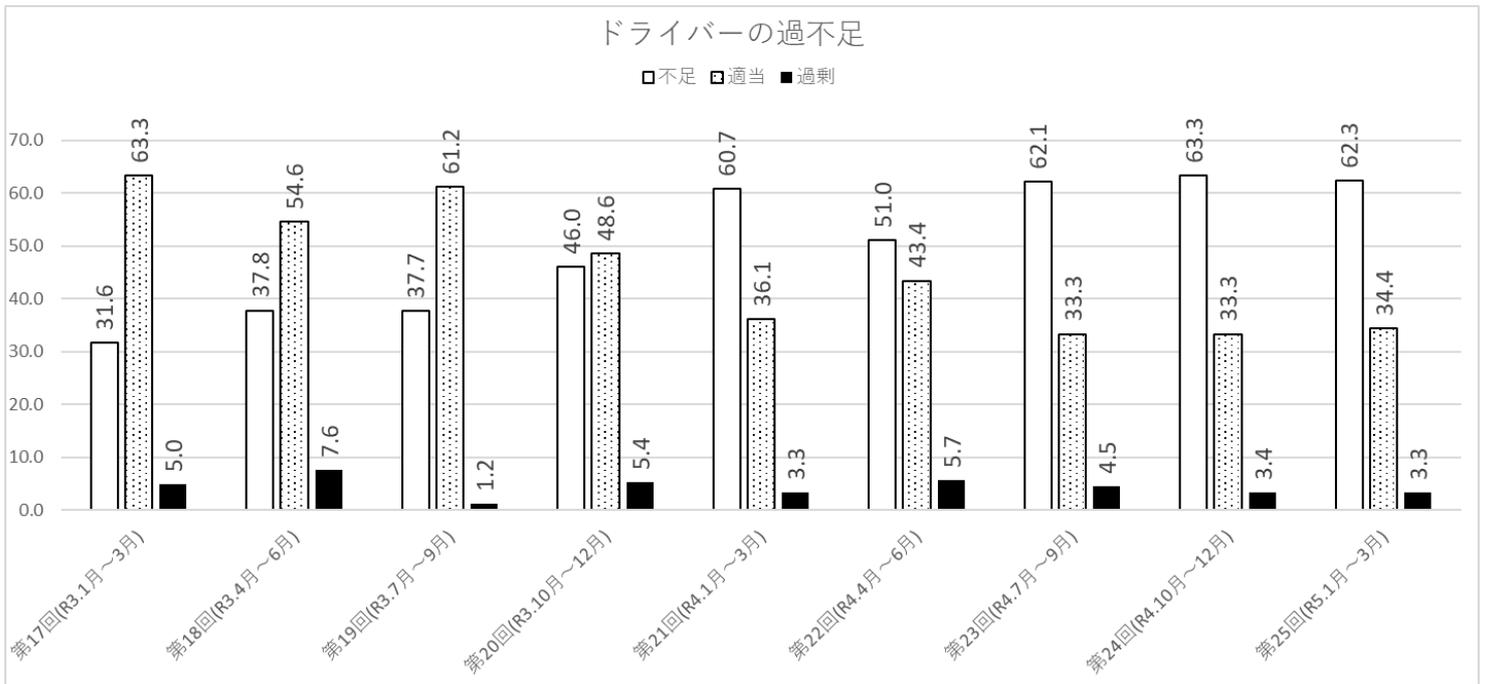
○実働率・実車率

実働率の前期比について、「上昇」が5.4 ㊦減少し、「低下」は19.5 ㊦と大幅に増加している。また、実車率の「上昇」は0.4 ㊦微減し、「低下」は21.1 ㊦と大幅に増加していた。燃料高騰や海外情勢の影響から、荷動きの停滞が見られた。



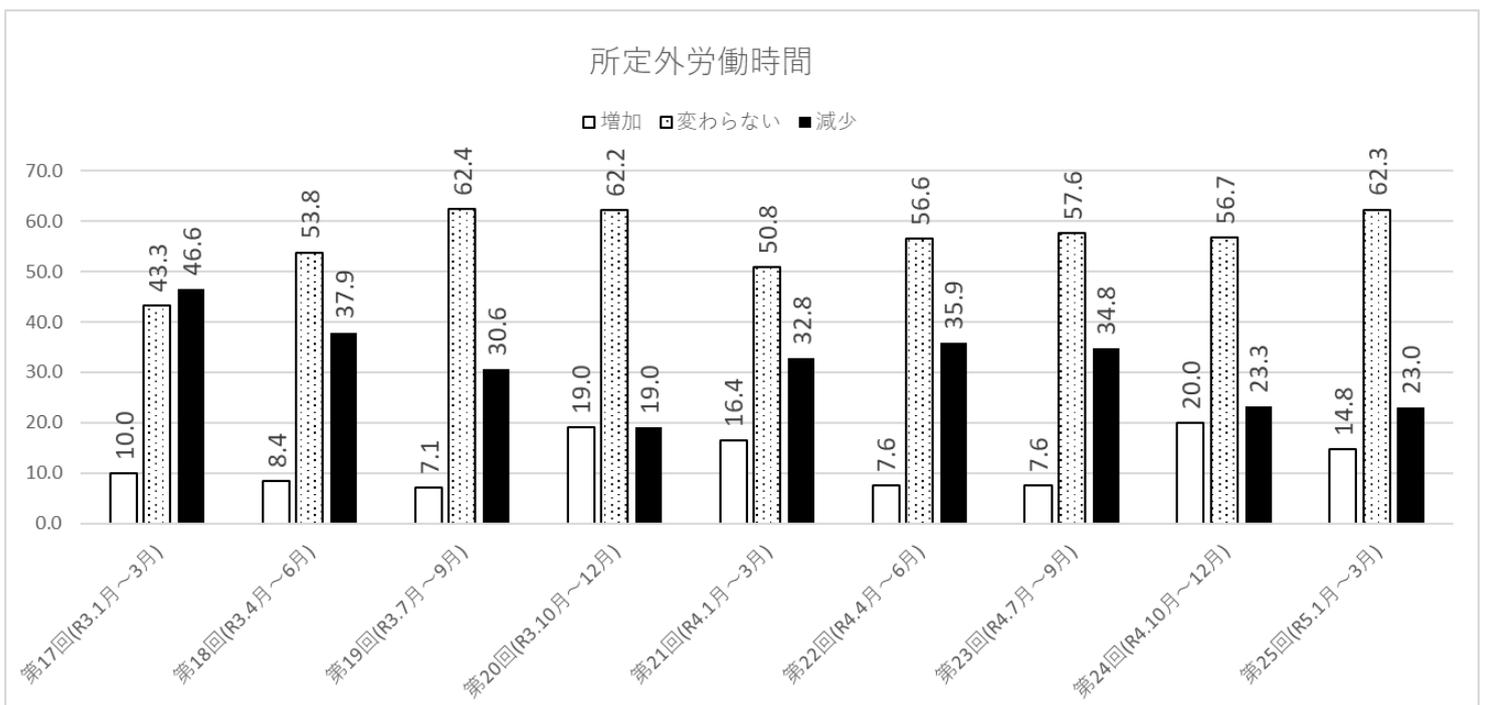
○ドライバーの過不足

ドライバーの過不足について今期の状況は、前期とほとんど変わることがなく、「不足」との声が60%以上であった。ほとんどの事業者において、ドライバーが不足している状況であった。



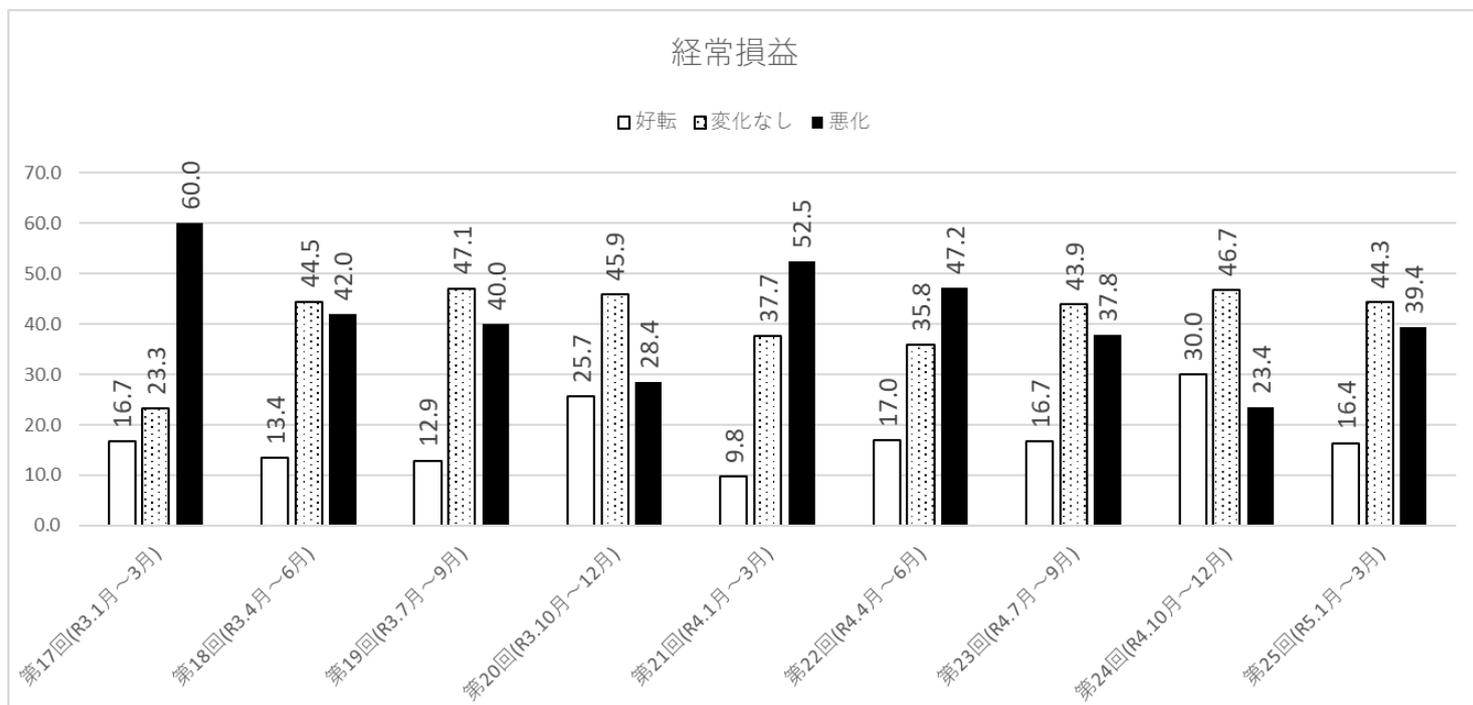
○所定外労働時間

所定外労働時間について、「増加」が5.2 ㊦減少し、「変わらない」が5.6 ㊦増加していた。ドライバー不足により所定外労働時間が多い状況が続いており、2024 年問題への対策が急務となっている。



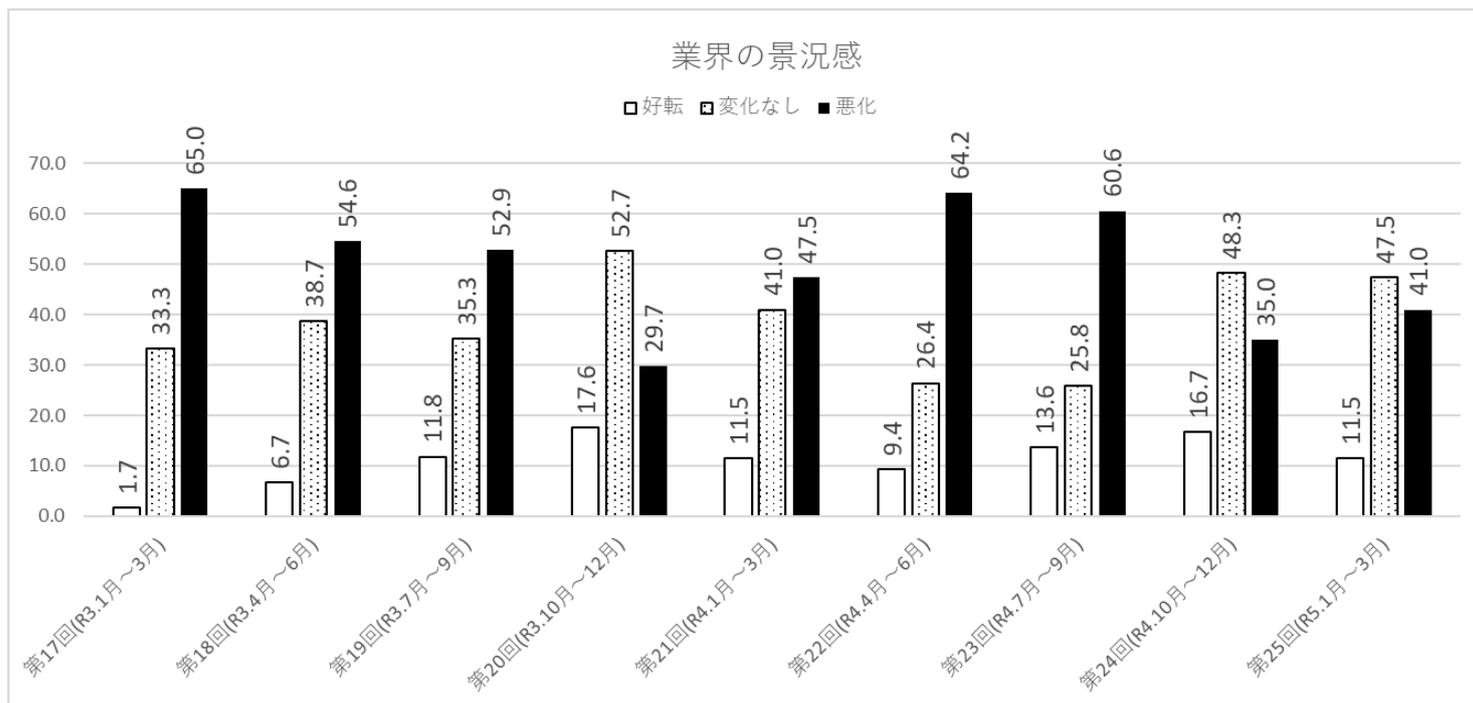
○経常損益

経常損益について、「好転」が13.6 ㊦減少しており、「悪化」が16.0 ㊦増加している。営業収入と同様、前回の調査に比べ悪化している事業者が多く見られた。



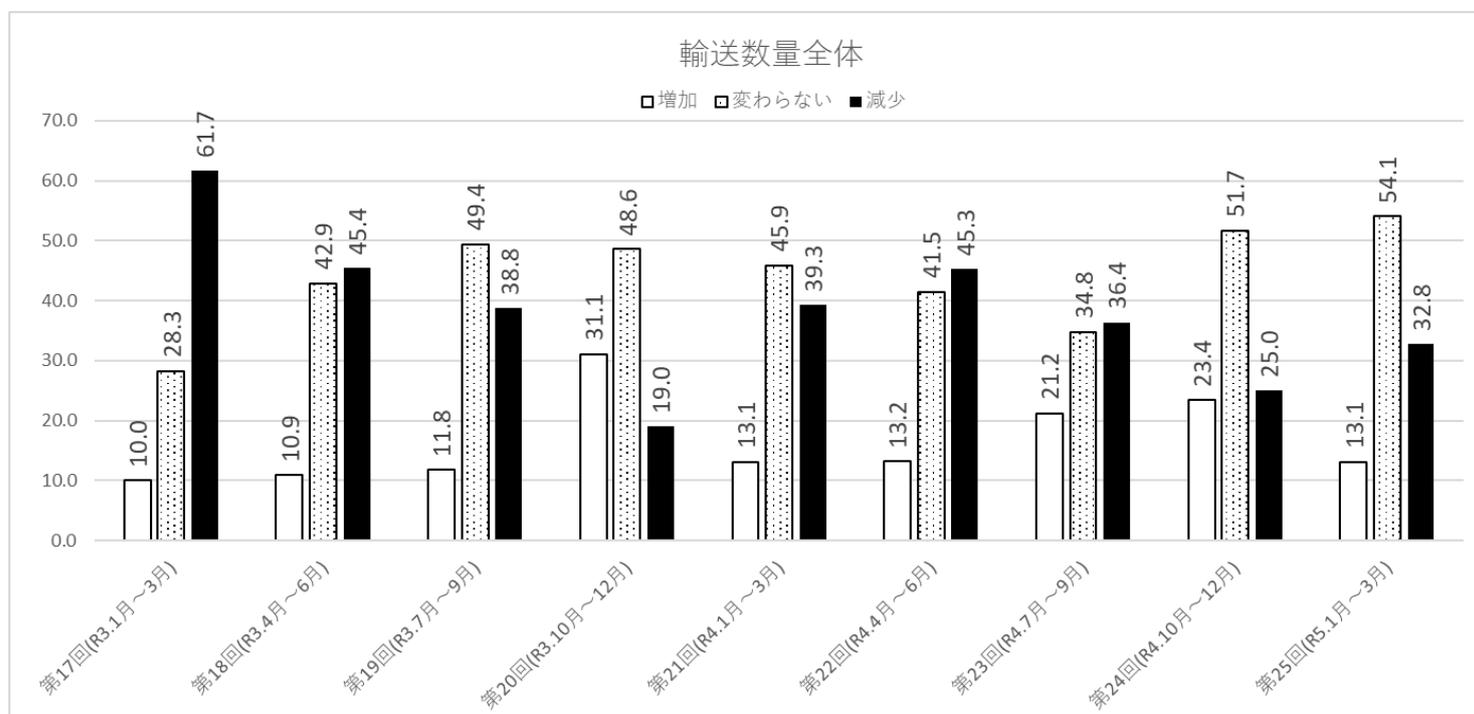
○業界の景況感

業界の景況感について、「好転」が5.2 ㊦減少し、「悪化」が6.0 ㊦と増加している。「変化なし」と回答した事業者が多かったが、輸送品目によっては悪化している事業者も見られた。



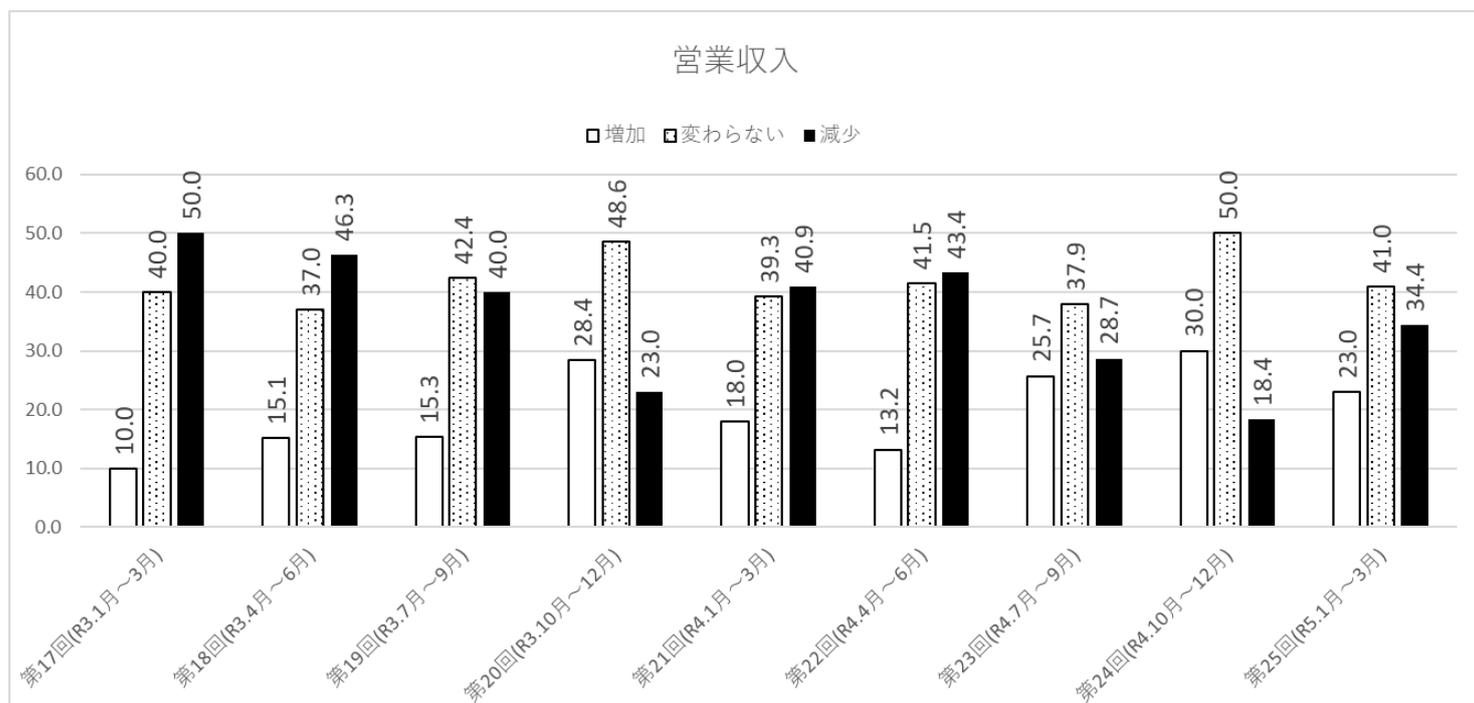
○輸送数量

輸送数量について、「増加」との回答が10.3 ㊦減少し、「減少」との回答は7.8 ㊦増加している。輸送品目によって輸送数量にばらつきがあるように見られた。



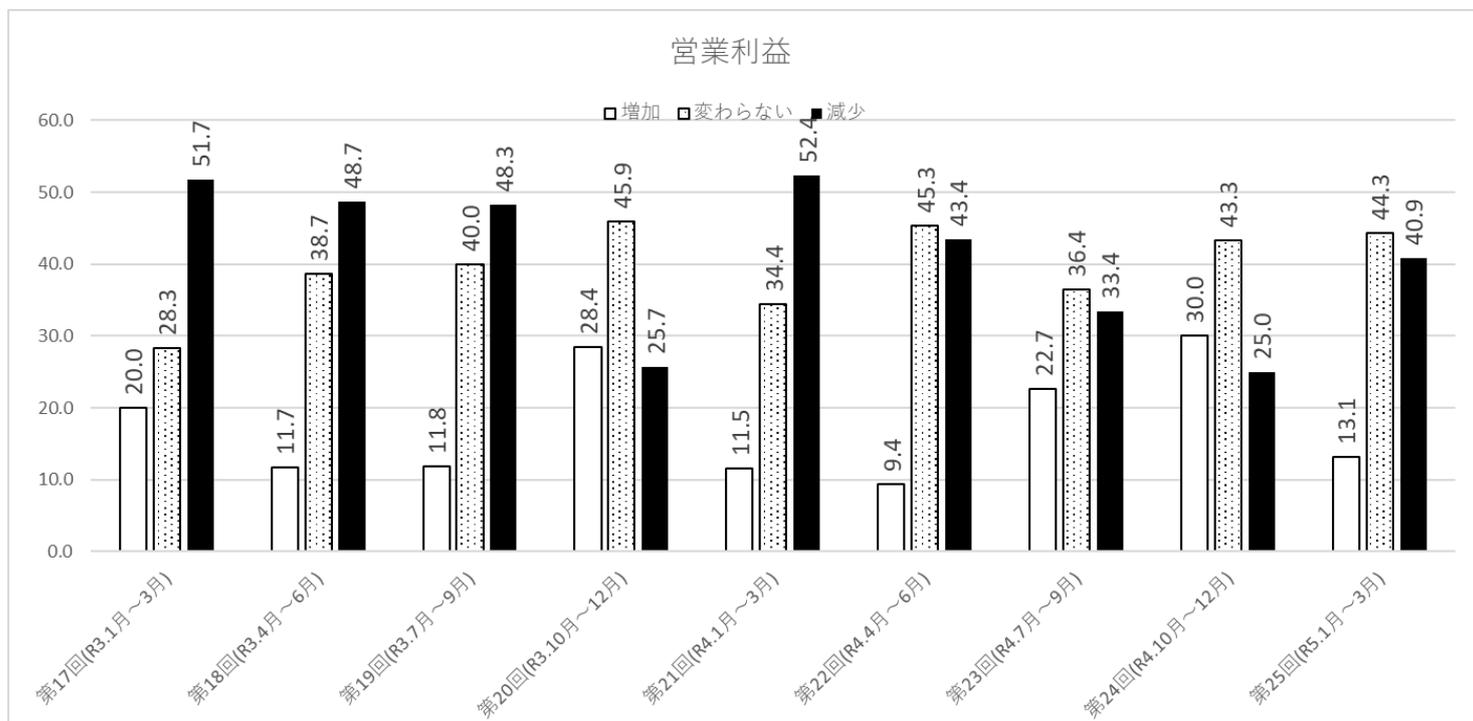
○営業収入

営業収入について、「増加」が7.0 ㊦減り、「減少」が16.0 ㊦と大幅に増えた。輸送数量と同様に「減少」との回答が増えた結果となった。



○営業利益

営業利益について、「減少」が15.9 ㊦増え、「増加」が16.9 ㊦減っている。燃料代の高騰等、輸送コストの増加により、営業利益が減少している事業者が多く見られた。



○運賃・料金の水準

運賃・料金の水準について、「横ばい」との回答が8割弱を占めているものの、前回の調査に比べて上昇したとの回答も16.4%を占めており、緩やかな上昇傾向であるように見られる。しかしながら物価高騰等の影響により、輸送コストが上昇し、運賃・料金の水準が追いついていない事業者が多く見られた。

